

令和8年度重点教育目標 「自ら問い、言葉でつながり、しなやかに挑み続ける」
～心の中に「やってみたい！やってみよう！」の火を灯そう～



どんぐり

佐呂間町立若佐小学校 学校だより

令和8年4月13日 発行

校長 風間 直樹

～心の中に「やってみたい、やってみよう」の 火を灯そう～

4月6日の入学式で、かわいらしい新1年生2名を迎え、17名の子どもたちとスタッフ9名+αで、令和8年度がスタートしました。昨年度から小中学校9年間連続した教育課程を編成する「併設型小中一貫校」を導入していますので、2年目となる今年度の小中一貫教育を踏まえたグランドデザイン、イメージや重点をお知らせします。

小中一貫で、すでに学校は一つという認識です。その中で、若佐小学校ならではの、小規模、複式学級、地域密着などを踏まえ重点的な取組については、各校で設定しています。次ページより掲載しておりますのでご覧ください。

祝入学！！

4月6日に、着任式・始業式、そして2名の新入生を迎えた入学式を行いました。入学式の式辞でお話しした言葉を紹介합니다。諸説あるようですが、山口県の教育者の方の由来のようです。もう一つ、少し古くて、時代に合わないところもありますが、「言い得て妙」だと思っておりますのでご紹介します。

子育て4訓

- 1、乳児は、しっかり肌をはなすな
- 2、幼児は、肌を離せ、手を離すな
- 3、少年は、手を離せ、目を離すな
- 4、青年は、目を離せ、心を離すな



小学生は暗くなる前に帰りなさい。
中学生は暗くなったら帰りなさい。
高校生は日付が変わる前に帰りなさい。
社会人は盆と正月くらいは帰りなさい。
大人になったら、帰れる家があることに感謝しなさい。
親になったら、子どもが安心して帰ってこられるような家を、今度は自分がつくりなさい。



令和8年度 佐呂間町小中一貫教育 グランドデザイン

みんなが幸せに、そして自分らしく成長できる学校を目指して

Well-Beingを向上させる学びのデザイン

重点教育目標「自ら問い、言葉でつながり、しなやかに挑み続ける」
～心の中に「やってみたい！ やってみよう！」の火を灯そう～

育てたいさろまっ子の姿

思いを伝え合い
豊かな未来を創る子

認め合い
励まし合える子

健康な心と体を持ち
やり遂げられる子

5つの視点

目標を
つなぐ

学びを
つなぐ

心を
つなぐ

教職員を
つなぐ

地域を
つなぐ

4つの取組

学びの連続性の
保証

切磋琢磨できる
学習環境の創造

豊かな人間性と
感性を育む教育

ふるさと教育
の推進

令和8年度の重点的な取組（3校共通）

【経営活動】

- ・校務分掌の統一と4部体制の運営
- ・教職員のWBの向上・校務DXの推進
- ・成功の循環モデル

【教育活動】

- ・さろま学の進化と系統化
- ・学習習慣の確立
- ・書くことと対話を軸とした授業改善

佐呂間小学校の重点的な取組

- 1 自己肯定感の向上
- 2 基礎学力の定着の徹底
+読書活動の推進と
読書習慣の定着
- 3 表現力・発信力の育成の強化
+ICT活用の質的向上
- 4 保護者・地域との協働体制の
強化 +生活習慣の改善
- 5 小中一貫教育の実質化と
9年間カリキュラムの完成

若佐小学校の重点的な取組

- 1 授業改善による「論理的思
考力」と「コミュニケーシ
ョン能力」の育成
- 2 ICTを活用した「個別最適な
学び」の充実
- 3 「さろま学」と「伝統」の
継承
- 4 「Try&Error」でしなやかに
学ぶ教育環境の醸成
- 5 「チーム若佐」のウェル
ビーイング向上

佐呂間中学校の重点的な取組

- 1 自ら問い、互いに伝えあう
学習指導
- 2 繋がり・支え・創る
「さろま学」
- 3 しなやかに「社会を拓く」
生徒指導
- 4 支えあい、学びあう
チーム佐中
- 5 学びと成長を支える
地域連携

令和8年度若佐小学校の重点的な取組

若佐小学校としては、以下の5つを重点に進めてまいります。「やってみたい」「やってみよう」から「わかった」「できた」の笑顔が溢れる学校を目指します。

1 授業改善による「論理的思考力」と「コミュニケーション能力」の育成

「どうして？」を大切に授業。
単に覚えるのではなく、友達と話し合い、自分の言葉で伝える力を育てます。

2 ICTを活用した「個別最適な学び」の充実

タブレットやICT機器利活用促進により「自分に合った学び」を！
ICTの利活用により、一人ひとりに合わせた個別・最適な学習を充実させます。

3 「さろま学」と「伝統」の継承

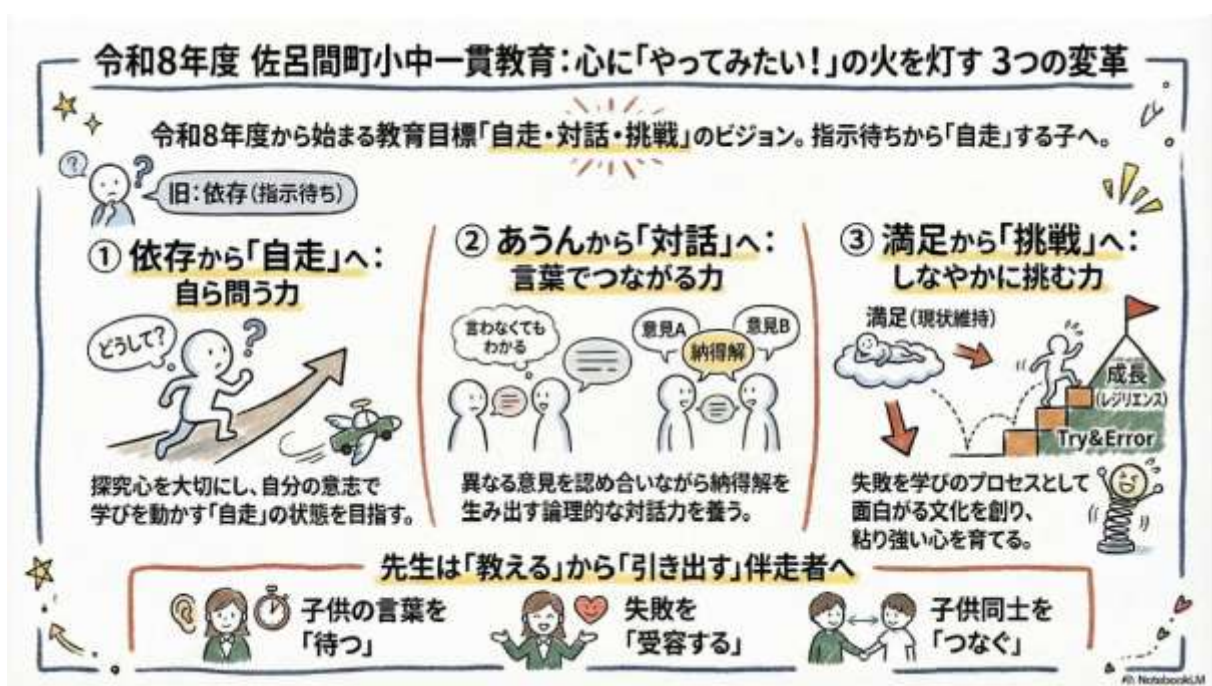
郷土の宝を学ぶ「さろま学」農畜産業や地域のお祭りなど佐呂間の自然や文化・
伝統を学び、故郷を愛する「誇り」を継承します。

4 「Try&Error」でしなやかに学ぶ教育環境の醸成

「失敗しても大丈夫！」の心を大切に！「まずはやってみよう」の精神を！
失敗を恐れずに挑戦し、試行錯誤しながら立ち上がる強さを養います。

5 「チーム若佐」のウェルビーイング向上 みんなが幸せな「チーム若佐」

子ども、教職員、保護者の皆様が心身ともに満たされ、信頼し合える環境をつ
くります。子どもたちの成長には、学校と家庭、地域「三人四脚」が欠かせませ
ん。「チーム若佐」として、温かいご支援をお願いいたします。



令和8年度 佐呂間町小中一貫教育ガイドライン: Well-beingを創る学びのデザイン



今年度の若佐小学校のスタッフです！

下線部が新メンバーです。

				校務分掌	P T A担当
○校 長	風間 直樹				顧問
○教 頭	橋場 哉子			総務	事務局
○教 諭	武本 太	1・2年		研修・図書・ICT	研修・環境
○教 諭	井上 夕紀	4年		教務・学習	広報
○教 諭	三野 愛莉	5・6年		児童会	研修・環境
○教 諭	齋藤 文枝	ひまわり		生徒指導・特別支援	研修・環境
○教 諭	<u>大野 真郷</u>	たんぽぽ		体育・文化	研修・環境
○養護教諭	黒瀧由希子			保健・給食・清掃	広報
○事務職員	大崎みゆき			事務	会計
○校務補	本間 篤史			用務・環境整備	研修・環境
○時間講師	野村 陽子	3～6年書写			
○支援員	村山 知佐	各学年の状況に応じ授業支援			
○算数専科	浦野 覚(佐中教諭)	6年の算数授業			
○外国語専科	西野 詩織(佐中教諭)	4・6年の外国語授業			
○A L T	ジェシー・ウィルソン	3～6学年の外国語授業を支援			



転入職員の挨拶

たんぽぽ担任 大野 真郷

初めまして。この度北見藤高等学校から、ご縁あって佐呂間町立若佐小学校で勤務することになりました。環境が変わり慣れないこともたくさんありますが、これから子どもたちと一生懸命関わっていきたいと思います。また、現在働き始めですが、子どもたちの元気な姿に関わることが出来て本当にうれしく感じています。子どもたちの話をよく聞いて良いところや好きなことを理解し、成長の力になれるように意識していきたいです。また、高校では卓球部顧問をしており、現在も自身趣味でプレーするので、機会があれば子どもたちと卓球をしたいです。これからよろしくお願ひします。

